

授業科目

摂食・嚥下障害学

担当教員名 今井 信行、西尾 正輝	対象学年	2	対象学科	言語
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	◎	◎	◎	○

授業の概要

臨床歯科医学、口腔外科学・形成外科学で学んだ知識をさらに発展させ、食物を経口摂取するために口腔・咽頭・食道が、どのように連携して咀嚼・嚥下運動を行っているのかを理解することが重要である。そこで、関連器官を機能的側面からとらえ、その精緻な運動様式を学習する。この知識をもとに、摂食嚥下障害の発症原因と発症メカニズムを理解する。そして、この病態を的確に診断するための検査・評価方法を学習する。検査には、スクリーニング検査から詳細な解析が可能な精密検査にいたるまで、段階的に学習する。さらにその治療・訓練方法の概要について学ぶ。

授業の目的

- 1、摂食嚥下機能にかかわる関連器官の解剖学的形態や運動様式を理解し説明できるようになる
- 2、摂食嚥下障害の発症原因を理解し説明できるようになる
- 3、摂食嚥下機能の検査・評価方法を理解し摂食嚥下障害を的確に診断できるようになる
- 4、摂食嚥下障害の治療・訓練方法を理解し説明できるようになる

学習目標

- 1、摂食器官の構造と各器官の運動様式を理解し説明できる
- 2、嚥下器官の構造と各器官の運動様式を理解し説明できる
- 3、食物の認知機構を理解し説明できる
- 4、咀嚼運動、嚥下運動に関して各関連器官の協調運動を理解し説明できる
- 5、摂食嚥下障害の発症原因と、発現する機能障害を理解し説明できる
- 6、摂食嚥下障害の検査・機能評価方法と診断方法を理解し説明できる
- 7、摂食嚥下障害の治療・訓練方法を理解し説明できる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	摂食・嚥下に関連する器官の形態、感覚、運動	講義	今井 信行
2	口腔内の食物認知と咀嚼運動の制御機構	講義	今井 信行
3	嚥下運動の制御機構	講義	今井 信行
4	摂食・嚥下障害の発症要因と機能障害の分類1	講義	今井 信行
5	摂食・嚥下障害の発症要因と機能障害の分類2	講義	今井 信行
6	摂食・嚥下障害の発症要因と機能障害の分類3	講義	今井 信行
7	摂食・嚥下障害の発症要因と機能障害の分類4	講義	今井 信行
8	摂食・嚥下障害の検査・診断の概要	講義	西尾 正輝
9	問診	講義, 演習	西尾 正輝
10	スクリーニング検査1	講義, 演習	西尾 正輝
11	スクリーニング検査2	講義, 演習	西尾 正輝
12	精密検査1	講義, 演習	西尾 正輝
13	精密検査2	講義, 演習	西尾 正輝
14	精密検査3	講義, 演習	西尾 正輝
15	摂食・嚥下障害の治療・訓練法の概要	講義	今井 信行

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	よくわかる摂食・嚥下のメカニズム 第2版	山田好秋	医歯薬出版	2013年	4,500円+税	

	摂食・嚥下障害の患者さんと家族のために 第1巻 総合編	西尾正輝	インテルナ出版	2008年	1,050円	
参考書	摂食・嚥下リハビリテーション 第2版	才藤栄一、向井美恵	医歯薬出版	2007年	7,200円+税	
	言語聴覚士のための摂食・嚥下障害学	倉智 雅子	医葉薬出版	2013年	4,400円+税	
その他の資料						

評価方法

授業態度と定期試験

履修上の留意点

オフィスアワー・連絡先

今井信行 毎週水曜日12時30分～13時 連絡先 : imai@nuhw.ac.jp

西尾正輝 金曜2時30分～4時20分 O410 nishio@nuhw.ac.jp